

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2014年8月4日号 東京発行 NO.208

発行元: 有限会社台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0686 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価350円(税込) 定期購読12回: 3,500円(税込) / 24回: 7,000円(税込) ©郵便振替: 00140-4-594168

続けて読むから「台湾」が解る
お得で便利!! 毎月第1日曜日にお届け!
年間定期購読
送料無料でお届け!
1年契約で700円お得!
※12回発行で購読料3,500円(1部350円×12=4,200円)
～お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)～
お申込み窓口 (TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0686) まで
メールでも受付中! (info@taiwannews.jp)

日本から台湾への旅客数増加を狙い 電車をラッピングバス



鎌倉-藤沢間を走行するラッピング江ノ電

今、日台交流は観光面では語れない。日台オープンスカイ協定が締結されて以来、日台間は次々と航空路線が開通している。さらに観光客の増加による既成路線も増便が相次ぎ、2013年の相互往来人数は376万人を突破した。5年前と比較して約165万人増加している計算になる。数字だけをみると順調に推移する日台間の旅客往来だが、これにはいざさかの問題もはらむ。台湾からの旅客数に対し、日本から台湾への旅客数は約半分の人数となっているからだ。この状況の打開策として、半数の訪日台湾旅客を増加させるため、台湾観光局は今年7月、江ノ島電鉄と富士急高速バスの外観をラッピングするという、2つの新たなプロモーションを始動させた。

ラッピング江ノ電は外観も内部もすべて台湾一色

台湾観光局、江ノ島電鉄(以下:江ノ電)、チャイナエアライン、神奈川県観光協会の4



台湾観光ラッピングバス完成披露会見

社は7月23日付で「観光プロモーション協定」を締結し、その第1弾目の企画として江ノ電2車両をラッピングした。同じ日に江ノ島電鉄鎌倉駅3番ホームで「友好記念電車出発式」を開催し、ラッピングされた江ノ電を披露した。

ラッピング江ノ電は車両に台湾と神奈川県(特に江ノ電沿線付近)双方の観光に関係した写真やイラストが描き入れ、双方の観光をアピールする。走行期間は1年間とした。外観のほか、車内も広告の全てを現在開催中の台北国立故宮博物院展の黄色いポスターにするなど、車両の内外すべてを台湾一色に模様替え。台湾の魅力が十分に感じられる工夫が凝らされた2車両となっている。なお、広告の披露期間は限定。

江ノ電・天野社長は「今後、江ノ電ラッピングの他にも様々な企画を実施し、日台相互の魅力や魅力を伝え、日台往来観光客増加に少しでもお役に立てれば」と述べた。

また、提携企業の中華航空は、「私たちは日台、そして両線を結ぶ空の架け橋としての役割を担っている。このほど協定を締結した4社は、今後、台北以外の地方都市の新たな台湾の魅力や魅力を日本の方に伝えていきたいという面で意見がマッチしている。お互いに協力しながら地域間交流を活発に行きたい。そして、日本の方にはもっと気軽に飛行機を利用し、週末に台湾に行きたくて

ると嬉しい」(藤井マーケティング本部長)と話していた。

「観光プロモーション協定」締結の背景には2013年4月に江ノ電と台湾鐵路管理局の平溪線が結んだ観光連携協定がある。両者は同年5月1日より江ノ電と平溪線の1日周遊券相互利用を実施。昨年1年間の相互鉄道利用者は5000人近く上った。

これをうけ1日周遊券相互利用の継続が決定し、2年目の今年、昨年以上の利用者獲得を目指し、台湾観光局及び神奈川県観光協会、そしてチャイナエアラインの参画によるプロモーション強化を図っていくこととなった。

この1日周遊券相互利用の実施にも利用客のバランスの問題があり、江ノ電鉄道部長の山田正文氏によると1日周遊券相互鉄道利用者約9割であるのに対し、江ノ電チケット持参の平溪線利用者は約1割という事実があるという。江ノ電側はなんとか双方をウィンウィンの関係に持ち込みたいという思惑があるため、このほど同協定を結んだ他3社に話を持ちかけ、締結の実現に至った。

ラッピング江ノ電に乗客した観光客に話を聞くと、「ラッピングされていることは全く知らなかったけど、たまたまラッピングされている江ノ電に乗ることが出来てラッキー。台湾は行ったことがないのでこれを機に行ってみようと思いました」と話し、早速ラッピング江ノ電実施の効果が出ているようだ。

世界遺産富士山へのラッピング車両で台湾をPR

江ノ電に続き、台湾観光局はチャイナエアラインとともに、富士急行の協力のもと富士急高速バスにもラッピングを施した。日台観光友好のシンボルとして乗客及び各地の人々に向け、年7月26日より来年7月25日までの期間に台湾観光のアプローチを行う。

このラッピングバスは、台湾観光



台湾人にも大人気の観光地! スラムダグで有名な鎌倉高校前の踏切

局が掲げる「Time For Taiwan」思い立ったが台湾吉日〜」のロゴととも台湾の特色を表現したカラフルなイラストが描かれているほか、チャイナエアラインと台湾観光局がコラボレーションし特別塗装が施されている。「Time For Taiwan Express」機がバスの中央に大きく描かれ、また、走行中1番目に留まりやすいバスの後ろ側に台湾観光親善大使である日本の演歌歌手・小林幸子さんの写真と「みんなで台湾に行きましょう」という特別メッセージが加えられている。運行路線は東京の中心地である新宿及び日本の空の玄関である羽田空港の二拠点から、最近世界遺産登録が実現し再び注目を集めている富士山周辺まで、この広範囲を運行する事で、より多くの人の目にとまりやすさ、そして記憶に残す戦略だ。

また、7月25日には白金台の八芳園にて「台湾観光ラッピングバス完成会見」が行われ、関係者らのほか小林幸子さんもお祝いに駆けつけた。小林さんは「全国コンサートにまわる時には必ずコンサート会場で台湾の素晴らしいファンを応援しています。これからも台湾観光親善大使として台湾の魅力や魅力を日本、そして海外に伝えていきたい」と話した。

台湾観光協会東京事務所・江



台湾観光ラッピングバス「Time For Taiwan」富士急高速バスで運行開始!

TOPIC	
日本語版	
●「熊手子」より「熊手子」〜日台友好議員連盟だからこそ出来る日台外交〜	3面
●中国語を話すアフリカ・マライ孤児が東京で公演	8面
中国語版	
●台湾愛飛行 ACC 院童日本公演獲満堂彩	3面
●台湾電子花車首度開演横濱演藝劇場	6面
●日本地産投資快訊	8面

WEBでもニュース記事が読めます
<http://blog.taiwannews.jp>

2014春 海外初出店!!
日本では3/20日本橋三井タワーにGrand Opening!
詳しい情報はホームページからwww.hanachifan.com

明清所長は「このラッピングは半年前から計画していた。富士山は世界遺産に登録されたこともあり、日本はもちろん世界各国から旅行者が集まっている。その富士山周辺を走る富士急バスをラッピングする事により、観光客の皆さんの目にとまり、台湾への旅客数増加を狙っている。これで日本から台湾へ旅行者を倍返し! 今後お互いにメリットのある事をやっていきたい」とユーモアを交えつつ、台湾旅客数増加に向け意欲をみせた。

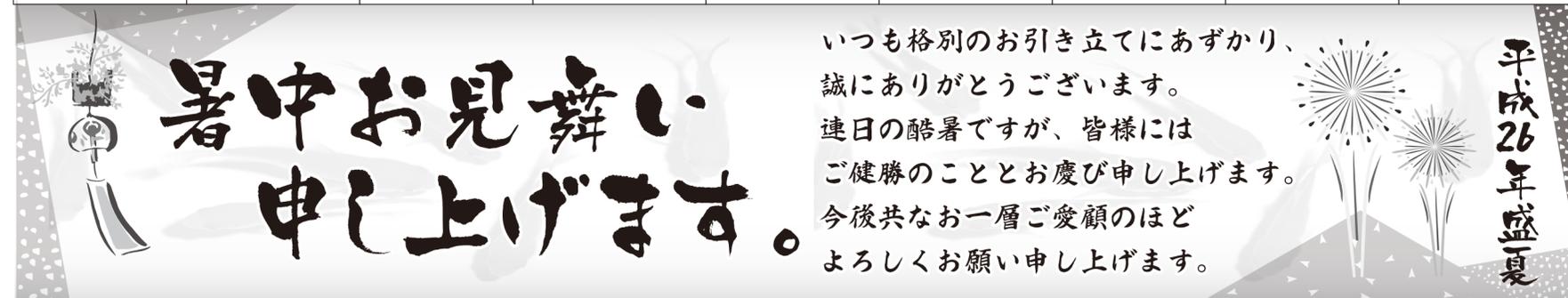


バスの後ろには台湾観光親善大使・小林幸子さんのメッセージが

宅配利用で遠くからでも利用OK
パソコン処分したいんだけど・・・
無料で どうすればいいの?
【依頼者にお得情報】
デスクトップSET
ノートPC (液晶割れ不可)
液晶モニター (液晶割れ不可)
QUOor 図書カード
どちらかプレゼント
(事前のご連絡をお願いします)
データの破壊サービス付
当社に依頼されたパソコンは全てHDD破壊付です。
ご希望の方は、その場で破壊致します。
壊れ・古い お引受け致します
解体→分別→再資源なので、ゴミではありません。
家電リサイクル品目 (テレビ・冷蔵庫・洗濯機・ITP) は別途ご相談下さい。
【その他高価買取します】
非鉄・ス・ク・ラップ・廃プラ
エア・コン・銅線・給湯器、他
なんでもご相談下さい
http://www.shinrikogyo.co.jp
信利工業(株)
(大阪台湾同郷会 会長: 池平美香)
〒593-8312 大阪府堺市西区草部2009番地
tel 072-260-3688 fax 072-260-3677

世界の見え方は、あなた自身の視点で変わる
I SEE YOU
EVA AIR
A STAR ALLIANCE MEMBER
WEB限定運賃 45日前、21日前までの購入がおトクです! 台北行16,000円〜

<p>日本台湾商會聯合總會</p> <p>總會長 池平 美香 理事長 同 大阪府堺市西区京町二〇九番地 TEL:072(26)3688 FAX:072(26)3677</p>	<p>僑務促進委員</p> <p>曾鳳蘭 東京都港区千代田六十六 池袋一階ワン・ワン八八八 TEL:03(399)8888 FAX:03(399)8887</p>	<p>日台スポーツ文化推進協会</p> <p>理事長 松本 彥彦 東京都港区六本木三丁目六 TEL:03(343)5100 FAX:03(343)4952</p>
<p>チャイナ エアライン</p> <p>日本支社長 石炳煌 東京都千代田区有明三丁目一 日土地海客ビル七階 TEL:03(357)8855 FAX:03(357)8856</p>	<p>千葉県中華總會</p> <p>會長 浜岡 禎雄 千葉市中区南町三丁目二一 TEL:043(26)7070 FAX:043(26)7071</p>	<p>一般財団法人 台湾協会</p> <p>理事長 根井 洌 東京都新宿区新大塚一丁目六 元芝の森ビル五階 TEL:03(320)8116 FAX:03(320)8117</p>
<p>エール航空 日本支社</p> <p>日本支社長 王振興 東京都港区高輪三丁目五十三 エールビル七階 TEL:03(343)3400 FAX:03(343)3401</p>	<p>横濱華僑總會</p> <p>會長 施梨鵬 横濱市中区山下町四丁目二 TEL:044(24)2844 FAX:044(24)2845</p>	<p>株式会社シー・エム・エス化粧品</p> <p>代表取締役 祖父江 利光 福岡県糟屋郡宇目町三丁目二二 TEL:092(77)6600 FAX:092(77)6601</p>
<p>台湾観光協会 東京事務所</p> <p>所長 江明清 東京都港区西横濱三丁目五八 川手ビル三階 TEL:03(355)5591 FAX:03(355)5592</p>	<p>日本關西台商協會</p> <p>會長 王明裕 大阪府堺市西区山手三丁目八 TEL:072(27)4696 FAX:072(27)4697</p>	<p>熊本電気鉄道株式会社</p> <p>代表取締役社長 中島 敬高 熊本市中区東馬場三丁目一 TEL:096(34)3319 FAX:096(34)3320</p>
<p>台北駐大阪經濟文化辦事處 福岡分處</p> <p>處長 戎義俊 福岡中央区東区三丁目二番二 TEL:092(73)2181 FAX:092(73)2182</p>	<p>東京台湾商工会議所</p> <p>會長 王明裕 大阪府堺市西区山手三丁目八 TEL:072(27)4696 FAX:072(27)4697</p>	<p>池袋青果株式会社 台湾物産館</p> <p>代表取締役社長 藤田 克己 東京都豊島区東池袋三丁目七 TEL:03(398)3311 FAX:03(398)3312</p>
<p>台北駐日經濟文化代表處橫濱分處</p> <p>處長 陳桎宏 北海道札幌市中央区北四条西四丁目 一番地伊藤ビル五階 TEL:011(23)1908 FAX:011(23)1909</p>	<p>中華民國留日台灣同鄉會</p> <p>會長 蘇成宗 東京都中央区新富三丁目八 八重洲長七ビル六階 TEL:03(357)6788 FAX:03(357)6789</p>	<p>日本台湾福祉寿會</p> <p>會長 林不繼 東京都豊島区東池袋三丁目七 TEL:03(398)3311 FAX:03(398)3312</p>
<p>台北駐大阪經濟文化辦事處</p> <p>處長 粘信士 横浜市西区日本大通り六十一 朝日生命横浜ビル二階 TEL:045(44)7736 FAX:045(44)7737</p>	<p>大阪台湾同郷會</p> <p>會長 池平 美香 大阪府堺市西区京町二〇九番地 TEL:072(26)3688 FAX:072(26)3677</p>	<p>福岡日華親善協會</p> <p>會長 李忠儒 福岡市博多区比恵町九番二四号 福岡ウイスタ工業株式会社内 TEL:092(42)4916 FAX:092(42)5106</p>
<p>台北駐日經濟文化代表處</p> <p>代表 沈斯淳 東京都港区白金台五丁目二十二 TEL:03(338)7851 FAX:03(338)7852</p>	<p>東京媽祖廟</p> <p>董事長 詹德薰 東京都港区大塚三丁目四十二 TEL:03(54)5110 FAX:03(54)5111</p>	<p>東京崇正公会</p> <p>會長 劉得寬 神奈川県厚木市厚木三丁目一〇 TEL:046(37)3366 FAX:046(37)3367</p>



暑中お見舞い申し上げます。

いつも格別のお引き立てにあずかり、誠にありがとうございます。連日の酷暑ですが、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。今後共なお一層ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

平成26年盛夏

<p>有限会社 田中電機</p> <p>取締役 上島 彩 香川県多度郡多度津町西白方八四二一 TEL:0877(33)6644 FAX:0877(33)6646</p>	<p>株式会社 登豊商事</p> <p>代表取締役 陳五福 東京都三郷市下津三丁目四十三 フジビル二階 TEL:047(41)2181 FAX:047(41)2182</p>	<p>株式会社 東京みらい不動産</p> <p>代表取締役 大塚 文彦 東京都新宿区西船場三丁目一 TEL:03(335)5091 FAX:03(335)5092</p>	<p>株式会社 PIM</p> <p>営業部長 徳永 浩 東京都港区新橋五丁目七十八 H&Iビル TEL:03(354)0111 FAX:03(354)0112</p>
<p>ハヤマ産業株式会社</p> <p>代表取締役 葉山 祐造 大阪府東淀川区南三丁目一五 アパロビル五階 TEL:06(64)8885 FAX:06(64)8884</p>	<p>アサガミプレスセンター株式会社</p> <p>代表取締役 林 徳偉 東京都東区東船場一丁目二十 TEL:03(369)2131 FAX:03(369)2132</p>	<p>大鑫産業株式会社</p> <p>代表取締役 林 徳偉 茨城県取手市南六四四 TEL:0297(2)0008 FAX:0297(2)0009</p>	<p>株式会社 中正堂会館</p> <p>代表取締役 夏 大明 東京都港区南五丁目一五 中正堂会館五階 TEL:03(347)3111 FAX:03(347)3112</p>
<p>燦真珠</p> <p>代表取締役 田代 守 東京都江東区中島三丁目十三 Sビル二階 TEL:03(356)1118 FAX:03(356)1119</p>	<p>有限会社 田代企画</p> <p>代表取締役 田代 守 東京都江東区中島三丁目十三 Sビル二階 TEL:03(356)1118 FAX:03(356)1119</p>	<p>株式会社 中正堂会館</p> <p>代表取締役 夏 大明 東京都港区南五丁目一五 中正堂会館五階 TEL:03(347)3111 FAX:03(347)3112</p>	<p>株式会社 中正堂会館</p> <p>代表取締役 夏 大明 東京都港区南五丁目一五 中正堂会館五階 TEL:03(347)3111 FAX:03(347)3112</p>
<p>学校法人 横濱中華學院</p> <p>校長 馮彦國 横濱市中区山下町二丁目二番地 TEL:044(24)2844 FAX:044(24)2845</p>	<p>学友会 代表 朱(笹岡) 恭亮 東京都渋谷区原三丁目二六 TEL:03(346)5444 FAX:03(346)5446</p>	<p>株式会社 魏錫銘</p> <p>代表取締役 魏錫銘 東京都港区南五丁目一七 朝川ビル五階 TEL:03(353)5988 FAX:03(353)5989</p>	<p>株式会社 魏錫銘</p> <p>代表取締役 魏錫銘 東京都港区南五丁目一七 朝川ビル五階 TEL:03(353)5988 FAX:03(353)5989</p>
<p>静岡県議会日華友好議員連盟</p> <p>會長 森竹治郎 静岡県下田市西条三丁目六番五号 TEL:054(55)3305 FAX:054(55)3306</p>	<p>現代商事株式会社</p> <p>代表取締役 吉本 英治 横浜市磯子区川和町六八〇一 TEL:045(94)3670 FAX:045(94)3671</p>	<p>株式会社 ユナイテッドツアー</p> <p>代表取締役社長 稲田 正彦 東京都千代田区尾花町三番六号 TEL:03(324)4610 FAX:03(324)4611</p>	<p>株式会社 ユナイテッドツアー</p> <p>代表取締役社長 稲田 正彦 東京都千代田区尾花町三番六号 TEL:03(324)4610 FAX:03(324)4611</p>
<p>医療法人 健身会 南越谷健身会クリニック</p> <p>院長 周東 寛 埼玉県越谷市七町三丁目三番四一 TEL:048(99)7717 FAX:048(99)8888</p>	<p>臨済宗日本佛光山</p> <p>代表役員 釋慈容 東京都豊島区東池袋三丁目七 TEL:03(398)3311 FAX:03(398)3312</p>	<p>新進商事株式会社</p> <p>代表取締役 河間 正雄 東京都江川区船橋町三丁目十三 TEL:03(346)8728 FAX:03(346)8729</p>	<p>新進商事株式会社</p> <p>代表取締役 河間 正雄 東京都江川区船橋町三丁目十三 TEL:03(346)8728 FAX:03(346)8729</p>
<p>寒雲事務所</p> <p>歌手 寒雲 石川県石川市市海町四八二二 TEL:090(59)6077 FAX:090(59)6078</p>	<p>歌 手 寒雲</p> <p>TEL:090(59)6077 FAX:090(59)6078</p>	<p>株式会社 PIM</p> <p>営業部長 徳永 浩 東京都港区新橋五丁目七十八 H&Iビル TEL:03(354)0111 FAX:03(354)0112</p>	<p>株式会社 PIM</p> <p>営業部長 徳永 浩 東京都港区新橋五丁目七十八 H&Iビル TEL:03(354)0111 FAX:03(354)0112</p>

※お申し込み順に掲載しております

台湾立法委員林佳龍氏が新宿で講演会



立法委員の林佳龍氏

1990年代に野百合学生運動に参加するなど台湾学生運動で活動し、その後李登輝総統時代には国家安全会議委員を務め、陳水扁総統時代には行政院新聞局長などの就任歴を持つ立法委員・林佳龍氏が在日台湾人向けに6月29日、新宿の京王プラザホテルで「台湾における現在の政治状況」を台湾語による講演会を行った。主催は在日台湾同郷会、在日台湾婦人会、日本台湾医師連合で在日台湾人や留学生などで会場の200席はほぼ満席だった。

講演の題材は「サブリージョナル協力と都市外交―台日関係発展の前景を語る―」で、今年の11月に行われる市長選で台中市長に立候補している林氏は、台中における地域活性化と台中がもたらす台湾政治への影響



留学生らと記念写真を撮る林佳龍氏

などをわかりやすく講演したほか、自らの日本との関わりについても話した。林氏は日本について「日本の地域都市改革は見習うべき点が多い。例えば山手線。台中を首都としての機能を持つ都市へと発展させるため、台中版山手線構想を練っている。八王子駅裏側の再開発も台中駅裏側の建設の面で大変参考になる。また、日本に台湾関係法を作るという動きがあるが、私はこれに賛成する。アメリカとの間に台湾関係法があるのに日本との間に台湾関係法が作れないのはおかしい。アメリカと台湾の間には国交があるため関係は実際、日本との関係はまだ点線である。日台関係を実線の関係にしていきたい」と述べた。

また今年3月に発生した学生らによる立法院占拠についても言及し、「立法院占拠の時、

学生たちの安全を守るための努力(食べ物などの資料提供)、政府と学生との交渉など、双方の架け橋として活躍し、学生の意見は逐一政府に伝えられるよう奔走(ほんそう)した。私も1990年代に野百合学生運動に参加したが、当時は事実の伝達に苦労した。しかし、この時代はSNSが普及しており、学生らは自らの意見を世界にすぐに発信することが出来る。いずれにせよ、発信したあと何をするかが大変だ」と述べた。

講演後は同ホテル43階のスターライトにて懇親会が行われ、台北駐日経済文化代表処元代表・許世楷氏、評論家・金美齡、元八王子市長(現八王子・台湾友好交流協会理事長)の黒須隆一氏らが出席した。金美齡は林佳龍氏を「安倍晋三にも劣らないファーストクラスの政治家だ」と評価していた。

台湾房屋が日本市場進出で初年度50億台湾ドルを目指す

台湾に約500店舗を有し、中国にも拠点を展開を設けるなど両岸で不動産仲介サービスネットワークを構築する大手不動産会社「台湾房屋」(彭培業CEO)は6月24日、日本初の拠点となる東京支店を開設した。主に台湾の投資家向けに日本の不動産紹介の事業を展開し、初年度50億台湾ドル(約170億円)を目指す。その事業説明を兼ねた記者会見と披露パーティーが同日、コンラッド東京(東京都港区)で開催された。

台屋は、これまでシンガポール、マレーシア、カンボジアなどに海外拠点を設置しており、主にアジア経済市場で事業展開している。さらに国際的規模の企業を目指す同社は、次なるステップとして日本進出に白羽の矢を向けた。東京進出を軸に1年以内に大阪支店の設置も計画している。

日本市場での取り組みは、同社調べで台湾の投資家の34%が日本の投資を希望している、との結果も本格進出を後押しした。実際、それを象徴するようにすでに50件程度の物件契約を締結している。加えて日本の不動産人気の理由として、利回りの高さ(台湾の平均利回り2%に対して日本は平均

4%)、日台間の距離の近さ及び文化の類似、そして2020年に五輪開催を控える日本の将来性であると分析。特に五輪開催に伴う訪日旅客数の増大も市場拡大に拍車をかけると見る。「そこにビジネスチャンスの可能性がある」(彭CEO)とし、「日本は治安も良く、政治も安定しており、地震国ということもあり、建物は耐震性に優れている。台湾人にとって安心して投資出来る場所である。目標は日本市場年間で50億台湾ドルを目指している(同)と期待を寄せる。

一方披露パーティーでは、自民党の浜田靖一衆議院議員をはじめ日本の国会議員や不動産関係者、そして台湾から台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表や立法委員の姚文智氏が出席して日本進出を祝していた。

浜田議員は「台湾からの進出は大歓迎だ。我々政治家として出来ることがあれば



「台湾房屋」が日本に東京支店を開店

しっかりとサポートしていきたい」と述べ、経済面の日台交流へ期待を示した。また姚文智氏は「本日は台湾房屋の東京支店の開幕の日でもあり、台北国立故宮博物院展の開幕の日でもある。今日という日は皆さんの心に残るものとなっただろう。台湾房屋の日本での開幕は日台の民間交流をさらに高めていこう」と述べた。

金沢市日台親善議員連盟が「台湾サミットin金沢」開催に向け東京で呼びかけ



日華親善協会全国連合会会長・平沼超夫衆議院議員を訪問した金沢市日台親善議員連盟の議員ら

金沢市日台親善議員連盟の安達前会長及び井沢義武氏、中西利雄氏、長坂星児氏、小林誠氏、嶋浦雄峰氏は東京各所で、平成27年8月に開催予定の「台湾サミットin金沢」に向け東京地区の議員に連携を求

める呼びかけを行った。25日には台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表、26日は日華親善協会全国連合会長の平沼超夫衆議院議員、そして東京台湾商工会議所の錢妙玲会頭と面会し協力を求めた。錢会頭は台湾関連の各団体の紹介などで全面的に協力する意向を示した。

「台湾サミットin金沢」は初の試みであり、親善を進める日台の地方議員ら500人規模での開催を目指している。

金沢はこれまで台湾で功績を残した烏山ダム建設の八田與一技師及び農業用水である白冷圳建設の磯田謙雄技師の故郷でもある。このことも起因し、金沢で台湾関係者における全国大会開催が切望され、来年の8月開催予定に至った。

当日はその八田與一技師の生家や磯田謙雄技師住居跡など、金沢の視察を行うほか、金沢市内で台湾に詳しい職者による講演会やパネル討論を行う予定。



左から井沢義武氏、安達前氏、平沼超夫氏面会の様子

(写真提供:金沢市日台親善議員連盟)

福岡県、台湾とのデジタルコンテンツ事業強化へ

福岡県がコンテンツ事業で台湾との連携をさらに深める。県では、県内の中小企業経営者等と構成される「ビジネス訪問団」を9月上旬、台湾へ派遣。現地企業訪問や個別商談会等の実施を通じて、具体的なビジネスの成約を図る「アジアビジネス訪問団派遣事業」を今年度初めて実施する。

今回は、台湾最大級のデジタルコンテンツイベント、「デジタルライブ2014」の併催事業として実施する。台湾を挙げて力を入れており、

台湾のデジタルコンテンツ産業のレベルを肌で感じる絶好のチャンスと主催者側は位置づける。

福岡県をはじめ、台湾經濟部中小企業処、台湾工業技術研究院、DCIPO(台湾デジタルコンテンツ産業推進室)の主催により、福岡県内のゲーム、アプリ、映像、アニメ、映画、キャラクター、eラーニング、デジタル音声・音楽技術(サウンドエフェクト、着メロetc)といった分野の企業を募り派遣団を結成する。福岡県は「自社の

アジアでのポジションを確認するとともに、台湾企業との今後のビジネス展開を視野に入れて欲しい」としている。

「アジアビジネス訪問団派遣事業」は9月9日から12日まで3泊4日の日程で、到着後、台湾企業訪問、中小企業処表敬、歓迎夕食会を行い、2日目は台湾企業訪問に加え、新竹や高雄方面の視察する。3日目はデジタルライブ視察、福岡企業プレゼン、個別商談会で4日目は台湾企業訪問、台北市場視察などを予定している。コンテンツ事業への具体的な展開を開始した福岡県、今後の動向に注目が集まる。

～「簡体字」より「繁体字」～ 日台友好議員連盟だからこそ出来る日台外交

毎日のように行われている日台間の交流。今や台湾と日本との関係は切っても切れないものとなってきている。観光面を例にとると今年1～6月の訪日外客数626万4000人のうち、約22%に相当する139万1000人が台湾からの旅行者だったことが、日本政府観光局の発表で明らかになっている。また、国と国だけでなく、日台双方の様々な地域が友好都市関係



左から日台友好議員連盟の鈴木隆道副会長、吉野利明会長、高木けい副幹事長、在日外国人交流協会顧問の浅井俊次氏

議)の訪台団(都議会議員18人を含む総勢40人)が台北を訪れ、訪台団一行の40人全員が陳水扁総統と面会。日台関係の充実発展についての意見交換を行ったほか、台北市議会・呉碧珠議長をはじめ、多くの台北市議会議員と都市外交及び交流手法についての議論などを行い親交を深めたという実績を持つ。

それ以来、正式な訪台団としての訪台は行っていないが、現在では主に台北市議会の議員らが訪日する際の窓口としての役割などを果たしているほか、年に2回春秋で開催している台北駐日経済文化代表処職員らとの友好ゴルフ大会や食事懇談会などを行っている。こうした活動を通して日台のなめらかな友好関係構築に一役買った。また、日台議連のメンバーは正式訪台団としてではないものの、馬英九総統就任式や台北マラソンなど、パートパートでの訪台は多数にのぼり、議員間の人的交流は密に行われてきたという。

吉野会長は「これから一層関係を深めていく取り組みをしていかなければと思う。日本の代表処だけでなく台湾にも訪問し、現地の方々との交流を進めていく必要がある」と述べていた。

また、鈴木副会長は「日台には国交こそないが、それよりもっと深い関係が結ばれているのだ。それを我々日台友好議員連盟がサポートし、さらに推進していきたい」と述べ、さらなる日台議連としての取組みの意思を表示した。

鈴木副会長の発言にもあったように、国交がない現状だからこそ、日台議連による地域間交流や民間交流が盛んに行われているとみられ、日本と台湾の絆は他国とは比べ物にならないくらい深いものとなっている。

今後、20年の東京オリンピックに向け、日台間、そして東京・台北間の友好はさらに深まっていくのだろう。

九州国立博物館開催の台北国立故宮博物院展 台湾籍の王貞治会長をサポートに任命



九州開催の台北国立故宮博物院展サポーター・王貞治会長(写真提供:九州国立博物館)

九州開催の「台北国立故宮博物院展」に心強いサポーター誕生だ。太宰府市の九州国立博物館は、今年10月から開催する特別展「台北国立故宮博物院展」の公式サポーターとして、福岡ソフトバンクホークスの王貞治会長を任命。その他、エッセイストの阿川佐和子さん、陶芸家の十四代今泉右衛門さんも任命された。

台北故宮博物院は歴代の中国皇帝が愛した文物など約70万点の優れた文化財を所蔵。その中から青磁や書画など厳選し、代表的な逸品を、東京国立博物館と九州国立博物館で紹介。東京では既に開始されており、来場者から大好評を得ている。

九州開催に向け、7月10日、福岡市のホテルで就任式が行われ、王貞治氏が出席、九州国立博物館の三輪嘉六館長から

直々に任命証が渡された。中華民国(台湾)籍でもある王貞治氏は「台湾野球界との交流で台北の故宮博物院には行ったことがある。その時は人間の偉大さを改めて感じた。今回の展示会でも人間の無限の力を感じて欲しい。サポーターとして任命いただき感謝している。ホークスの選手達にも特別展を足を運んでみてもらいたい」と話し、サポーターとしての初仕事として展覧会ポスターにサインを入れた。また、阿川氏も「台北故宮の名品を間近で見られることは僥倖以外の何物でもない」とコメントを送った。

九州では、10月7日から11月30日までの開催で、書画や工芸品など計110点が展示される。目玉は豚の角煮そっくりの門外不出作品「肉形石」で、清時代に制作された。染色技法を駆使してタレが染み込んだ豚の角煮の皮が表現されており、2週間の期間限定での公開となる。「人と熊」という作品(清時代)は白黒が鮮やかな対称で、人と熊が戯れているように見える愛らしい作品だ。110件のうち46件が九州限定公開。前売り券の売れ行きも好調で、開催へ向けボルテージが高まっている。



就任の様子(写真提供:九州国立博物館)

次世代の日台関係構築に向けJALが台湾大学生訪日団を支援



訪日研修団と横浜中華学校高校生ら(写真提供:日本航空)

日本航空(以下=JAL)は6月30日、約1週間の日程で日華青少年交流協会と共催で毎年7月に結成している「台湾大学生訪日研修団」の国内研修の実施を支援した。1979年より年1回行っているもので、通算で36回目を迎えた。同研修団の結成・研修旅行は、形式や団員人数などを時代背景とともに調整しながらこれまで延べ376人が参加している。

日台関係団体の訪問やホームステイ活動等を通じ、日本の社会、文化、習慣などに直接触れることで日本に対する理解を深めることを最大の目的としている。さらに日台双方の学生が様々な交流活動をする事で、日台の相互理解にも結び付けていきたい考えだ。

今年の「台湾大学生訪日研修団」は台湾の大学生13人で結成された。台北と高雄で行われたJAL主催の日本語スピーチコンテストの優勝、準優勝の各2人(計4人)と、筆記テストと面接テストを通過した約100人の応募者の中から選ばれた台湾の大学生で構成されている。

約1週間の研修旅行は、JALの本社及び

工場見学と台北駐日経済文化代表処の表敬訪問、東京大学及び麗澤大学の学生らとの日本語による討論会、華僑らによる歓迎会、国会議事堂参観、歌舞伎研修、ホームステイなど盛り沢山のスケジュールが組まれた。費用は主催のJALと日華青少年交流協会が負担した。

JAL路線総括本部国際提携部の亀井繁幸部長は「途中でやめるのは簡単、日台の国交が途絶えた時も、景気が良くない時もこの研修旅行を辞めずに継続し、気づけば第36回を迎えていた。今後、第40回、第50回と続けたい。大学生の皆さんには次の世代の日台関係を担っていただくため、この機会を有効に活用して頂きたい」と話していた。

また、同研修旅行団に所属する高雄スピーチコンテスト優勝者の蕭瑞賢さん(義守大学応用言語系2年)は「僕は高雄で行われたス



訪日研修団と横浜中華学校高校生との交流の様子(写真提供:日本航空)

ピーチコンテストで『半沢直樹の倍返し』についてスピーチして優勝し、この研修旅行の機会を得ました。旅行で何度か日本に来たことがありますが、このような研修の機会はないので、大変貴重な経験だと思います。今後の人生に役立つものとなりました。4年生になったら日本に留学したいです」と流暢な日本語で話した。

なおJAL及び日華青少年交流協会は、日本からも訪日研修団を年に1回結成し台湾研修旅行を行うなど、相互の交流も推進している。

吳明捷氏の銅像寄贈で台湾野球の精神を日本に伝える



寄贈された吳明捷氏の銅像

嘉義市・黄敏恵市長は嘉義市政府関係者ら10人を引き連れ6月18日から21日の日程で訪日。甲子園歴史館及び東京ドームに隣接された野球殿堂ホールに、吳明捷氏の銅像を寄贈し台湾野球の精神、歴史、栄光を日本に伝えた。

吳氏は、実在の人物であり、嘉義が舞台となった甲子園映画「KANO」の主人公。また、吳氏は日本統治時代に開催された甲子園にて所属した嘉義農林を準優勝に導いた背番号4番のエースであった。

野球殿堂ホールで6月19日に行われた吳明捷氏銅像寄贈式では、銅像の贈呈や感謝状・記念品の贈呈、記念撮影などが行われた。黄市長をはじめ、嘉義市政府関係者や野球殿堂ホールの熊崎勝彦理事長及び廣瀬信一館長、吳氏の次男堀川盛邦氏、また、吳氏が所属していた嘉義農林に所縁深い人物らが参加した。

黄市長は挨拶で「内容の90%が日本語の映画『KANO』は台湾で大ブームが起きてお

り、既に3億台湾ドル以上の売り上げがある。放映は終わったが、人気が高い作品であったため、今年の9月に再上映されることになっている。このような映画は珍しい。この銅像寄贈はスポーツ、文化の面で日台の繋がりを活性化させると考えている」と述べた。

また、野球殿堂博物館の熊崎勝彦理事長は「今年の5月に黄市長より銅像寄贈のお話を頂き、喜んでお受けした。この躍動感あふれる銅像は嘉義農林の活躍を象徴するものだと思う。この銅像を通して日本野球史の一環を様々な野球ファンに紹介できることには大きな意義があると考えている」と述べた。

このほど寄贈された吳氏の銅像の名は「翼を伸ばした鷹KANO1931」。この銅像のオリジナルは今年2月に嘉義市内でワールドプレミアを行った際に駅前ロータリーに建立されている。日本側に寄贈された銅像はオリジナルの16分の1の大きさとなっている。



野球殿堂ホールに展示された銅像を観賞する黄敏恵市長

中華航空、福岡便で台湾の「伝統料理」提供



台湾グルメが待ちきれない日本人



中華航空で伝統的な台湾料理が提供される

九州と台北を空の便で結ぶ架け橋として様々な活動を行う中華航空では、7月1日から、福岡発台北行き便(CI111便、CI117便)各クラスの機内食に、台湾の伝統料理を提供するサービスを始めた。ビジネスクラスでは、通常、和洋中の3種類から選ぶことができるが、そのうちの中華料理の分類に「豚のバラ肉を醤油や砂糖などで煮込んだ豚の角煮・東坡肉」を、エコノミー

クラスの、通常2種類からの選択の1種類を「甘辛く煮込んだ豚肉をご飯に乗せた控肉飯」にする。東坡肉、控肉飯、ともに台湾ではポピュラーな料理で、台湾到着までに「台湾グルメが待ちきれない」日本人搭乗客には最高のサービスだ。

同社では4月1日から6月30日まで福岡発台北行の便、エコノミー機内食で、福岡に所縁のある武將で、NHK放送の大河ドラマ

で注目されている「黒田官兵衛」にちなんだスイーツ・「官兵衛の赤合子〜餅どら」(如水庵)の提供を行い、利用者からの好評を得ていた。今回の、台湾料理の提供も中華航空ならではの創意工夫溢れる粋なサービスと言えよう。

中華航空九州山口地区支店では「現在弊社では、福岡から台湾へ毎日2便を運航している。ご搭乗のお客様に、台湾を感じ、味わっていただきたいという思いでサービスを開始した」と話している。



中華航空で台湾へ

強すぎる謝依旻さん 「第26期女流名人戦」で史上初の7連覇!

囲碁の「第26期女流名人戦」で女流棋史上初の7連覇を成し遂げた謝依旻さん(台湾出身)の就任式が7月4日、六本木のグランドハイアット東京で「森ビル杯 第52期十段戦」の勝者高尾紳路さんの就任式と合同で行われた。

高尾さんは謝さんについて、「謝さんは見た目と違って、大変優しい囲碁を打たれます。読みが非常に早く鋭いので、男性棋士もたじろになるほどです。NHK杯の対戦表を見るたびに彼女と違う枠にいることを祈ってしまいます。出来れば対局したくないと思う位強い棋士です」と話した。

謝さんは7連覇について「非常に厳しい大会でした。今回の相手は、1回目の女流名人

の挑戦相手だった加藤啓子さん。その加藤さんに自分の成長した姿を見せることができ嬉しい。もうすぐ10連覇ですね。引き続き頑張りたい」と目標を語った。

式典は産経新聞社の清原武彦会長や日本棋院、関西棋院の関係者のほか、映画監督の根岸吉太郎氏や駐日経済文化代表処・徐瑞湖副代表など約300人が出席。謝さんの家族の姿も見受けられた。このほか日本棋院・大竹英雄氏から両棋士への允許状授与や、清原会長からの賞杯・賞金授与などが行われ、就任式後は祝賀パーティーが行われた。



「森ビル杯 第52期十段戦」の勝者、高尾紳路さんと謝依旻さん

台湾桃園の小学生、福岡のステージで祝賀舞を堂々と披露

台湾桃園の小学生が、福岡のステージで堂々とした舞を見せた。福岡市博多区のJR博多シティ大屋根イベントスペースで、「アジア太平洋子ども会議・イン福岡(APCC)」のステージイベントが開催。来日した34の国・地域から43のグループ、総勢250人近い海外からの小学生が、各国の伝統のダンスでステージを盛り上げた。会場では各国の代表的な「かき氷」も販売、台湾からは代表的な「芒果冰」が登場。福岡の人達を魅了した。「アジア太平洋子ども会議・イン福岡」とは、アジア太平洋の各地域から11歳の子供達

が福岡に集い、ホームステイなどを通じて交流を深める活動で、子供達が地球環境について話し合う国際会議や、各国の引率者、教育関係者らによる教育シンポジウムなどの交流プログラムが開催される。

ステージの開会式で、APCC麻生泰理事長が「世界平和への架け橋となるような教育活動と人材育成をこれからも行って行きたい。世界各国の子供達の応援を楽しんでいたが、今後の交流の活性化にも繋げたい」と挨拶。続いて壇上に立った福岡市の高島宗一

郎市長は英語を交えながら、「参加者の皆さんには自分の国に戻ったあと、日本の自国の架け橋になっていただきたい。お越しいただいた皆さんは、各国の文化や文化に存分に触れて欲しい」と述べた。

台湾からは桃園県菓林國小の5年生の男女児童6人が参加。扇子(せんす)を使って伝統的な「祝賀踊り」を披露した。引率の傅盈菁先生は「緊張感の中、子供達は普段の練習成果を発揮してくれた。福岡の観客は多くの声援と拍手を

送ってくれ感謝している」と話した。ダンスを終えた児童は「練習してきてよかった。思ったよりうまく踊れた。はじめは緊張したけど、とても楽しかった」と笑顔で話した。



参加児童で記念撮影

簡単で効率のよい経理を支援します



大塚会計事務所

起業された方や、J-SaaS(サーズ)やパソコンで会計を始めるといふ方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-12-1 佐伯池袋ビル306
TEL: 03-3985-5730
FAX: 03-3985-5731

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別) 北京 ¥30,000(税別) 上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別) 韓国 ¥27,000(税別) 越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別) 曼谷 ¥32,000(税別) 新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切
※銀行匯款口座
三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店 (番) 3678888 (名義) 嘉南觀光(株)
營業時間: 週一~五 9:30~18:30 週六 9:30~13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながるリサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。



◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。
◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

DAIKIN TEL. 0297-30-3308(代表) FAX. 0297-30-3309
本社: 〒306-0515茨城県坂東市宿6464 http://daikin34.com/index.html

Digest News

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります



Jul.02 東京国際ブックフェアで台湾企業が展示PR

第21回東京国際ブックフェア(TIBF)及びその関連イベントがこのほど、東京有明の東京ビッグサイトで開幕した。同時開催の関連展を合わせ、世界25カ国・地域から約1530社が出展した。出版関連では国内最大規模のイベント。台湾からは併催の「キャラクター&ブランドライセンス展」に、經濟部国際貿易局と新北市コンピュータ同業協会主催で台日産業連携推進オフィスが共催する「ライセンスング推進台湾パビリオン」を設置した。このパビリオン

では、台湾オリジナルキャラクターの開発や台湾を舞台にしたアニメ、少年少女漫画、ゲームソフト、音楽、ドラマ、キャラクター製品製造などのコンテンツ業者が台湾のソフトパワーをPRした。なお「東京国際ブックフェア」では、東京国立博物館で現在開催中の「台北国立故宮博物院一神品至宝」展の関連商品の紹介ブースや台湾の印刷業者のブースが設けられた。また「電子出版EXPO」展にも台湾の電子出版関連業者が出展していた。

Jul.04 呉美紅副主任委員が兩岸関係の発展について説明

行政院大陸委員会(以下陸委会)の呉美紅副主任委員(副大臣級)は、日本で開催した「華僑華人聯誼會」第19回年次総会に出席し、現在の兩岸関係の発展についてアジア地域の華僑界関係者に説明した。「中華民國(台湾)政府の中國大陸政策は、中華民國憲法の枠の下、兩岸関係を実務的に位置づけると同時に'92年のコンセンサス、[一つの中国]の解釈を各自が表明する」の基礎の上に考察するものと説明した。さらに「緊急性の高いものを優先させ、その他の問題は後にし、解決しやすい問題を先

に、難しい問題はその後とし、経済問題は先に処理し、その後政治問題を話し合う(先経後政)」の原則を堅持する事を強調した。また、兩岸間の制度化した話し合いの協定的な推進したいとし、現在までに21項目の協議に調印している。一方、政府は「積み上げ」方式としており、台湾海峡の永久平和を追求させ、経済、安全保障、兩岸間の交流秩序において、兩岸住民の権利を護持し、民意の評価も得てきた」とも述べた。

Jul.08 高雄小林村の「大満舞団」公演の発表会見

2009年8月に台風8号(モーラコットの)水害(八八水害)で甚大な被害を受けた高雄市中仙区小林村の村民たちで構成する舞踊団「大満(タイボン)舞団」が7月17日に東日本大震災の被災地である岩手県山田町を訪問し、同町の中央公民館で慰問チャリティー公演を行った。それに先駆け、行政院モーラコット台風災後重建推動(災害復興推進)委員会の陳振川・執行長は8日、「大満舞団」公演の記者発表を行った。「今回のチャリティー公演は、小林村から各界の関心と支援に対する感謝の意を表す

ものであり、さらには小林村がすでに復興して以前の生活を取り戻し、他の被災地の人々を支援できる能力があることを示すのもあります。日本の被災地の人々を励ましたい」と述べた。「大満舞団」のメンバーである徐銘駿さんは「八八水害から5年が経ちハード面での再建は完成しているが、心理的な部分での復興はまだだ。『大満舞団』は、精神的な傷を癒してくれた。私の両親や親戚は八八水害で犠牲になったが、『大満舞団』のメンバーは家族のようだ」と語った。

Jul.09 旬の台湾産マンゴ어의トップセールに余副代表

台北駐日経済文化代表処の余吉政副代表は東京都多摩市の聖蹟桜ヶ丘駅に直結している京王ストア桜ヶ丘店を訪れ、台湾マンゴ어의トップセールを行った。同店が開催した「台湾フルーツフェア」に京王ストアの川瀬明伸社長と一緒に参加したもので、台湾マンゴ어의輸入最盛期を迎えるこの時期に、台湾マンゴ어의ブランドの1つである「マンゴアキラ(芒果阿明)」をPRした。余副代表は挨拶で、生産農家が「安全、安心、

おいしい」台湾マンゴ어를栽培し、日本の消費者に提供できるよう努めている事を強調し「ぜひ、台湾マンゴ어를味わっていただきたい」とアピールした。台南にある玉山農場の選ばれた生産農家14人により生産・出荷された「マンゴアキラ(芒果阿明)」は、宮崎マンゴーと同品種の愛文(アウイン)マンゴーで、宮崎産と比べ味はほぼ遜色なく、しかも産地であることが最大のセールスポイント。

Jul.10 台湾の小学生がキッズ大会で好成績

第1回「キッズスポーツアクトロン大会」が沖縄県で開催され、台湾から12人の小学生が参加した。台湾勢は金メダル3銀メダル5銅メダル2を獲得するなど好成績を取った。同大会はスミエランの2種目で構成され、台湾、日本、米国などから小学生および中学生が参加した。大会で獲得した金メダル3人の台湾人は楊庭傑さん、陳均婕さんと陳均好の姉妹だった。今回の海外遠征のコーチである陳紹璋さんは帰国後、同大

会を振り返り「12人の選手たちは3日に到着後、うち6人が体調を崩し高熱を出し、そのほとんどが会場には適さないコンディションだった。私はその子供たちに『出場を棄権するか戦うかどうかでも自由だが、出場するならば全力で戦い、体調の悪さや口実にはならない』と言うと、思いもよらず全員出場すると答えた」とエピソードを話していた。

Jul.14 中華民国赤十字会支援の公立病院の建設着工

東日本大震災の津波で壊滅的な被害を受けた宮城県南三陸町の公立病院がこのほど、中華民国紅(赤)十字会の賛助を受けて建設された「町立南三陸病院」の着工式を行った。式典には中華民国紅十字会の葉金川・副会長、三浦秀一・宮城県副知事、佐藤仁・南三陸町長らが出席した。着工した町立南三陸病院は、3階建ての免震防災建築の病院棟で、ベッド総数90床、診療科は10科、医療相談設備を設ける。これにより、年間外来患者5万人、入院患者3万

1000人に対応する事を可能にしている。病院棟に隣接して2階建ての総合ケアセンターを建設し、医療、保健福祉(育児、心身障害者の看護)、老人ケアなど三位一体のサービスも行う予定。町立南三陸病院と総合ケアセンターの工事予算総額は52億3000万円、中華民国紅十字会はその内の22億2000万円を支援する。その額は中華民国紅十字会が日本の震災復興支援案件中最高額の予算。15年10月の完成を予定している。

Jul.20 民意取り込む党改革の重要性を示唆

最大野党民進党(蔡英文主席)は台北市内で全国党員代表大会を開催した。主席返り咲き後の党大会。11月の地方選、16年の総統選での政権奪還を見据え、党青年層からの広範囲にわたる民意の取り込みを強調した。一部党員から「台湾共和国の建国を目指す」と規定した党綱領の「項目凍結」の求めに対し、「現状を変えるには台湾

2300万人で決定しなければならない」と述べるにとどまった。一方、凍結反対案も同時提出され、今後の中央執行委員会で扱うことを決めた。また、中国國務院(政府)台湾事務弁公室の馬駿光報道官は、20日に行われた民進党の党大会で、台湾独立を目指す党綱領を凍結しなかった事を非難する声明を発表した。新華社電が伝えた。

Jul.23 「テクノフロンティア」に台湾企業24社が出展

東京ビッグサイトで開催された「テクノフロンティア2014」に台湾は「Taiwan Excellence(台湾精品)」パビリオンを設け、台湾の優良企業24社105点の製品を展示した。メカトロニクス・エレクトロニクス技術の発展と普及を支援するアジアを代表する要素技術専門展示会で、今回は国

内外の491社1037ブースが展示された。台湾經濟部国際貿易局は、中華民國對外貿易發展協會(TAITRA)に「台湾産業ブランドイメージ計画」の実施を委託しており、世界各国で「Taiwan Excellence」の推進活動を行っている。

Jul.25 台北国立故宮博物院一神品至宝展が大盛況

東京国立博物館で開催されている日本初の「台北国立故宮博物院-神品至宝」展で7月25日(金)午前まで来場者20万人を突破した。記念すべき20万人目の来場者は、家族で来場した目黒区・小学6年生の辻仁志君。辻さん親子には、東京国立博物館・銭谷真美館長より、特別展図録と記念品が贈呈された。同展は展示総数186作品に登

る数々の秘宝を見に多数の人が押し寄せ、長時間長蛇の列ができるほど注目されている。同展の目玉「翠玉白菜」の展示は7月7日に終了したが、台湾からの門外不出の取藏品とあって、さらに期間中の総来場者数増に拍車がかかる。「東博のこれまでの展示会の来場者記録を塗り替えるのではないかな(関係者)と期待も持たれている。

Jul.28 学会で中国政府高官が台湾協賛団体の表記に圧力

欧州で開かれた中国研究の学会で、中国政府高官が冊子に掲載された台湾の協賛団体の紹介ページを破るよう要求し、実際に破棄されていたことが分かった。台湾の自由時報が28日付で報じた。その問題はポルトガルの大学で22日から開かれた欧州中国学会の2年に1度の総会。自由時報によると、23日の開会式で、中国政府傘下の「孔

子学院」トップの許琳氏が、冊子に台湾の元総統の名を冠した「蔣経国国際学术交流基金会」の紹介文があることを問題視。自身も協賛団体であることを理由に、該当ページを破らなければ配布を認めないと訴えた。このため、冊子はページを破って配布されたという。同学会憲章は「いかなる政治活動にも関与しない」と定めている。

Jul.28 中華民国総統夫人の周美青が来日へ

国立故宮博物院の馮明珠院長は28日、現在日本の東京国立博物館で開催されている「国立故宮博物院一神品至宝」展が展示品の入れ替えを行うのに伴い、8月4日に特別内覧会が開かれると述べた。馮院長は更に、東京国立博物館の銭谷真美館長が

この内覧会に、中華民国総統夫人の周美青を招き、周夫人は出席の意向を示していることも明らかにした。周夫人は7月31日の来日後、日本公演を行う台湾原住民の児童合唱団「原声童声合唱団」にも出席する予定だ。

台北駐日経済文化代表処・各分処

～活動内容情報～

駐日経済文化代表処

森田千葉県知事が沈代表を表敬訪問

千葉県県の森田健作知事はこのほど、台北駐日経済文化代表処を訪れ、沈斯淳代表と会見した。沈代表は森田知事が国会議員在任中より日華議員懇談会のメンバーとして一貫して台湾を支持されていたことに感謝の意を表した。また、千葉県が3年前より台日間の若者の交流に力を入れていることに対して「きわめて大切で」と強調した。森田知事は11年11月に続き、今年10月末に県知事として2回目の中華民國(台湾)訪問を予定している。会見を終えた森田知事は、今回の台湾訪問の抱負について「台日間の若い世代の交流を深めるため、また、台湾の多くの人々に千葉への観光をPRするため」と答えた。さらに現在、台湾か

ら教育旅行で230人の生徒が千葉を訪れ、千葉県からも950人の生徒が修学旅行で台湾を訪問しているなどの具体例を紹介。さらなる往來の深化を願うとともに、千葉県がスポーツ県でもあることから、教育現場におけるスポーツ交流も含め、あらゆる分野での双方の若者の交流を促していくことを強調した。



森田健作知事と面会

駐大阪弁事処

蔡明耀処長夫妻、岐阜県を訪問

台北駐大阪経済文化弁事処・蔡明耀処長夫妻は7月8・9日の2日間岐阜県を訪問した。蔡処長夫婦は、古田肇県知事、大垣市副市長廣瀬幹雄氏、岐阜市副市長佐藤哲也氏、美濃市長武藤謙弘氏、飛騨市長井上久則氏、飛騨市長菅沼明彦氏、高山市長國島芳明氏、郡上市長日置敏明氏らと各地域の市庁施設を見学した。2013年岐阜県外人観光旅客数は41万人を突破。そのうち台湾観光客数は2012年に10万人にまで成長し、2013年には10万6千人に達した。岐阜県の経済に大きく貢献した、と重要視している。日本・岐阜県美濃市と台湾・高雄市美濃区が姉妹提携をして以来、双方の青少年は往來などの交流が頻繁に

なっている。なお、飛騨市では、日台の高校生を機械技術の交流を積極的に推進している地区でもある。蔡処長は台湾の訪日観光客数と日本人の訪台観光客の人数は比較的同数であり、経済貿易、観光、青少年交流及びスポーツ文化などの交流関係を継続させ、ウィンウィンの関係を築く方針を示した。



岐阜県訪問の様子

駐福岡弁事処

「鄭成功誕辰祭典」が盛大に開催

駐福岡弁事処・戎義後処長夫妻及び福岡弁事処関係者らは7月13日、長崎県平戸市で行われた「鄭成功誕辰祭典」に出席した。同祭典は2日間にわたり、初日は「台南市—平戸市友好交流協定締約儀式及び鄭成功誕辰祭典前夜祭」、14日は「鄭成功誕辰祭典・鄭成功記念館開館式」及び懇親食事が行われた。同祭典には台南市政府、台南市議会及び金門県政府ら約76人が参加したほか、中国大陸方面からは駐長崎総領事・李文亮氏ら約17人が参加。この大規模な祭典では各メディアの姿も多く見られた。戎処長は挨拶で、日台両国の歴史背景及び日台間の人的往來が密切であることを強調し、「鄭成功

の存在はさらに台湾・日本・中国大陸の繋がりを促進している。今後も日台間の文化交流の継続を希望する」と述べた。また、平戸市黒田成彦市長も、「389年前、平戸民族の英雄である鄭成功がこの世に生をうけ、これにより平戸市と台南市、南安市の友好関係は深まったのだ」と述べ、鄭成功を讃えた。



鄭成功生誕祭にて

駐那覇分処

台北市敦化中学校弦楽団が 沖縄で音楽会を開催

台北市及び全国中学校弦楽団コンクール優勝の経験を持つ台北・敦化中学校弦楽団の一行35人は7月4日、高慈敏校長の引率で沖縄に到着し、翌5日の午後、那覇市のコンサートホールにて音楽会を開催した。同会では台湾及び沖縄民謡などを演奏した。また、沖縄市美里中学校の生徒による沖縄三味線の演奏も行われ、会場は盛大な拍手に包まれた。同音楽会には駐那覇弁事処・蘇啓誠処長も訪れ学生らを激励していた。蘇処長は音楽会前の挨拶で、「沖縄地区で音楽はなくてはならない存在であり、定期的な大きな音楽祭なども開催されている。今

回の音楽祭は台湾と日本の文化及び音楽交流となった。台湾人は沖縄がとて好きで、去年沖縄を訪れた台湾人の数は25万人を超えました。反対に沖縄から台湾に行く人は多くない。皆さん是非台湾に足を運んでください」と話していた。



台湾・沖縄音楽交流フェスティバルの様子

駐札幌分処

駐札幌弁事処が 中華民国サイクリング協会を歓迎

駐札幌弁事処は7月12日、網走観光ホテルにて「中華民国サイクリング協会・歓迎会」を開催した。同会には駐札幌弁事処・陳恒宏処長夫妻や網走市・水谷洋一市長のほか、網走市日台親善協会からも出席して中華民国サイクリング協会を歓迎、親交を深めた。また、網走市は観光振興策の1つとして、台湾製クロスバイク15台(80万円)を用意、同会で披露され、会員らを喜ばせた。このほか中華民国サイクリング協会一行15人は、第33回インターナショナルオートサイクリング2014(オートサイクリング実行委員会、北海道新聞社、日本サイクリング協会

主催)に参加するためにこのほど来日。台風8号の接近による梅雨前線の影響で荒天が心配されたが、ベストなコンディションに恵まれ、4キロコースを完走した。同協会の参加は昨年到现在に続き2回目。



「中華民国サイクリング協会・歓迎会」を開催

駐横浜分処

「光影叙事—台湾女性攝影家作品展」、 「涼夏響音」に粘処長が参加

「光影叙事—台湾女性攝影家作品展」が7月22日、横浜華僑總會禮堂にて開催した。同日、駐横浜弁事処が支援し、横浜華僑總會及び横浜中華学院が共同主催する宜蘭園楽団による「涼夏響音」と題した演奏会も開催され、夏休み中の横浜中華学院生徒らや、華僑ら約100人が参加した。駐横浜弁事処・粘信士処長は林仁傑率いる宜蘭園楽団の團員35人を激励したほか、同作品展についても言及した。演奏会は2部編成で行われ、1部では国楽の演奏のほか、各種伝統楽器を紹介した。2部は久石譲の音楽や、テレサ・テンの「時の流れに身を任せ」などを

演奏し、会場を盛り上げた。「光影叙事—台湾女性攝影家作品展」では台湾女性写真家、簡扶育の「女史」、張秀鳳の「光影」及び張詠捷の「千秋寶鑑」などを展示していた。



華僑の子供らと記念撮影

ヴァイオリニストのリチャードリンが日本人ファンを魅了



ヴァイオリニストのリチャードリン(林品任)さん

優勝者のアフターケアの充実でもよく知られる仙台国際音楽コンクールは、昨年開催した第5回仙台国際音楽コンクール「ヴァイオリン部門」の優勝者リチャードリン(林品任)に対し6月19日、日本演奏の機会として浜離宮朝日ホールで「第5回仙台国際音楽コンクール優勝記念演奏会 東京公演」リチャードリン ヴァイオリンリサイタルを開催した。当日は台北駐

日経済文化代表処の沈斯淳代表も来場し、公演後はリチャードと面会し、激励した。

同リサイタルでリチャードは、作曲家ヨハネス・ブラームスのヴァイオリン・ソナタの第1番から第3番を演奏。そしてリチャードのヴァイオリンに合わせ伴奏を担当したのは弟のロバートリン。ロバートもまた数々のコンクールで優秀な成績を収める若手ピアニストの第1人者。演奏終了後の鳴り止まぬ拍手に答えるかたちでアンコールは3回行われた。アンコールで演奏されたのは東日本大震災復興支援ソングの「花は咲く」。一輪の花を持って登場したりリチャードとロバートは演奏だけでなく歌声も披露し、会場全体で合唱。このほか日本の誇る演歌歌手「美空ひばり」の「愛燦々」を演奏した。

リチャードが今回使用したヴァイオリン「1773年グアルネリ・デル・ジェス」は、台湾の奇美博物館の郭玲玲ご夫妻が館蔵から寄贈した名器。かつてフランスの名ヴァイオリニスト「ラフォン」が所有し、その後米籍でチェコのヴァイオリニストも使用したため2人の名前が付けられた。その名器は東日本大震災の原発事故で影響を受けた福島の人々に慰労と激励の意を込めて寄贈したもののうちの1つ。リチャードは「このヴァイオリンを使用し、日本で演奏することに対しては大変意義を感じている。

花は咲く」の演奏時に会場は1つになりとても感動した」と感想を語った。

リチャードとロバートは公演後にファンに対しサイン会を開催。会場のロビーにはサイン待ちの長蛇の列が出来ていた。サインをもらった昭和音楽大学に通う台湾人留学生の謝昊均さんは「僕もヴァイオリンを専攻している。リチャードさんのヴァイオリンは繊細な音色と表現方法が素晴らしい。これから活躍していくと思う」と話した。

リチャードは今後の活動として11月8～9日に東京及び新潟にて東京交響楽団との共演、その後12月3日に仙台で仙台フィルハーモニー管弦楽団との共演が決定している。



左からリチャードリンさん、台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表夫妻、ロバートリンさん

台湾人キャスター卓君澤さん、日本を語る

台湾を代表するスポーツキャスター卓君澤さんが、取材で訪れた日本についての印象を語った。「東京、大阪、沖縄を訪れたが、どの都市も印象深い。東京ドームで日本ハム対ソフトバンクの試合を観戦した時は、ドーム内の野球ファンの盛り上がりや選手たちの雰囲気、充実した設備に感銘を受けた。今後は、東京ドーム以外の日本の各球場に足を運んでみたい」と振り返った。日本のプロ野球界では、陽岱鋼選手、李杜軒選手らが活躍しており、台湾メディアが日本球界を取材する機会も増えている。また、台湾プロ野球界でも、林威助選手や許銘傑選手等、かつて日本球界に在籍した選手が活躍し、人的交流は盛んだ。

卓君澤さんは台湾を代表する才色兼備のスポーツキャスターとして知られている。緯来電台でスポーツニュースを担当、大手ニュースサイト「NOWnews今日新聞」で記者も務め、FOX体育台でキャスターを務める。小さい頃からreporterや司会者になる夢

を持っていたと言う南投県埔里出身の卓さんは、マスコミ系の学部が充実し新聞社や放送局に多くの人材を輩出する名門・世新大学新聞系を卒業。卒業後、緯来電台でレポーターやキャスターを務めると、知名度が一気に高まった。

「スポーツニュースはいくら取材をしても疲れを感じないほどに、仕事が好き。この仕事は天職で、自分の趣向と仕事がマッチしていて幸せだ」と話す卓さん。自分の幅を広げようと取材記者としての活路も見出し、現在は、記者会見、試合、人物インタビューに加え、キャスター業と忙しい毎日を送る。有名キャスターとしての立場だけでは満足しない。「取材では、毎日違う人に会うことができる。努力を続ける人、トップクラスの成績を残す人、彼らの努力や目標を聞くことで自分にとっても刺激になり、勉強になる」と日々の充実感を語る。多忙の中、休日ですら野球場に足を運び観戦するほどに「野球好き」だと言う。また、卓さん自身、取材で知



卓君澤さん

り合った大口吃遍台湾の日籍主持人・阿松氏とも交流を持つなど、国際的にも広い人脈を持つ。卓さんは「世界の一流の選手が集う国際大会、特にWBC野球世界大会、サッカーW杯、オリンピック、テニスのグランドスラムに取材で行ってみたい。視野を広げ、見識を深め、いつか来るチャンスに備えたい」と将来の夢について語った。

台湾プロ野球で「金手套」を獲得した 小林亮寛元投手、ラジオ番組で「台湾」を語る



ラジオで語る小林亮寛さん

台湾プロ野球・兄弟エレファントズで大活躍した小林亮寛投手が、福岡ラジオ局の番組に生出演し「台湾」について振り返った。小林投手は日本の千葉ロッテなどを経て、2008年、2009年と台湾・兄弟で2年間プレー。2008年は169イニングを投げ10勝をマークし、ゴールデングラブ賞にも輝いた。その後、韓国等でプレーしたが、今年の春に引退。現在は福岡県を中心に指導者としての道を歩んでいる。

「プレーヤーの同僚から様々な地域でプレーをやってきて苦勞様と労をねぎらわれた」という小林投手は台湾時代を振り返り、「非常に充実した2年間だった。台湾で野球についての多くを学んだ。特に、日本人指導者と中込伸さんと出会ったのが大きかった。チームでも思い出に残る選手が多い。情に熱く、生活面など様々なことで助けてもらった。野球のみならず、貴重な交流ができた」と語った。

日本との環境面の違いも挙げた小林投手だが、台湾でのプレーについて「チャンスを買った台湾では毎日がトライアウトのようなもので、1試合1試合必死に投げた。外国人プレーヤーが環境面で優遇されているわけではなく、チャンスを勝ち取っていった」とし、「外国人プレーヤーにとって食事は困るところだが、自分は台北ドームの近くの外国人専用のアパートに住んでいて、台北の食事は美味しく楽しめた。アメリカ人、ドミニカ人、プエルトリコ人などが居住しており、特に中南米系の選手のハンガリーさを感じた」と実感を述べた。「各国それぞれの特徴がある。マウンド

の固さも違うし、野球スタイルも違う。いかに各地の環境に慣れているかがポイントになる」と指摘。「日本と台湾ではファンの『野球の楽しみ方』も違う。台湾では選手とファンの距離感が近く、ファンも熱い。プレーしていて気持ちよかったです。また、中込伸監督との出会いも貴重だった」とし「台湾人選手に対して熱心に指導し、慕われていた。中込さんは毎試合データを取り、バッテリーミーティングを入念に行っていた。日本での指導法を決して押し付けず、選手のことを大切にしていた。中国語レベルも高く、台湾野球に溶け込んでいた」と振り返った。「日本では、計算しながらのゲームメイク、野球の流れを読みながらプレーしており、台湾とは感覚が違った。台湾野球はアメリカと近く、はじめから『勝負』をかけてくる感覚だ」と国によっての野球感の違いを語った。

今後、小林投手は、指導者としての見識を深めるため、台湾プロ野球を視察に訪れたいとしている。



興味深いテーマでトークを行った

「医療保障」「死亡保障」「収入保障」「先進医療」「教育資金」「相続対策」等

あなたに最適な保険がみつかります! 「保険の相談」無料出張いたします。

ご自宅・会社・店舗へ訪問してご相談し、最適な保険設計プランをお届けします。お電話、又はメールでご連絡ください。

(株)リンクサポートグループ (本部)
全国規模展開の専門知識でコンサルティングができる生命保険代理店

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20階

【担当】HOSAKA
【直通TEL】090-4748-8335
【E-mail】hosaka@adagio.ocn.ne.jp
【本部】TEL: 03-5288-5354 FAX: 03-5288-5359

【最新投資不動産】首都圏の優良物件情報

<p>鉄筋コンクリート鉄骨造5階建 グリーンハイツ千加松</p> <p>大久保 売中古マンション 404号室 価格838万円</p> <p>【交通】総武中央線「大久保」駅徒歩4分 【所在地】東京都中央区大久保1丁目 【築年月】昭和51年4月</p> <p>【敷地面積】148.65㎡ 【専有面積】14.02㎡</p> <p>想定年額賃料780,000円 利回り9.3%</p>	<p>鉄筋コンクリート鉄骨造12階建 豊栄アルベルゴ上野313号</p> <p>上野 売中古マンション 価格1,080万円</p> <p>【所在地】東京都墨田区太平2丁目 【交通】JR山手線「上野」駅徒歩1分 【築年月】昭和55年3月</p> <p>【専有面積】15.80㎡</p> <p>月額67,000円賃貸中</p>	<p>自社賃貸物件 鉄骨造5階建 1F店舗 敷金3ヶ月、礼金0</p> <p>三河島 店舗 価格30万円</p> <p>【所在地】東京都荒川区東日暮里6-28-18 【交通】常磐線「三河島」駅徒歩1分 JR線「日暮里」駅徒歩10分 【築年月】平成元年</p> <p>【使用面積】124.22㎡ 管理費3,000円</p>	<p>自社賃貸物件 鉄骨造4階建 302、401号</p> <p>白鳥 マンション 賃料53,000円 礼金0ヶ月 礼金0ヶ月</p> <p>【所在地】東京都葛飾区白鳥4-4-12 【交通】京成本線「青砥」駅徒歩13分 京成本線「お花茶屋」駅徒歩10分 【築年月】平成11年1月 【使用面積】116.76㎡</p>
<p>鉄筋コンクリート鉄骨造5階建 ホープ錦糸町3階</p> <p>錦糸町 売中古マンション 価格650万円</p> <p>【所在地】東京都墨田区太平2丁目 【交通】JR総武中央線「錦糸町」駅徒歩7分 東京メトロ半蔵門線「錦糸町」駅徒歩7分 【築年月】平成2年7月</p> <p>【築年月】昭和59年8月 【面積】141.13㎡ 【専有面積】12.93㎡</p> <p>想定年額賃料666,000円 利回り約10.1%</p>	<p>鉄筋コンクリート鉄骨造4階建 トップ西荻第2-1階</p> <p>西荻窪 売中古マンション 価格840万円</p> <p>【所在地】東京都杉並区西荻北3丁目 【交通】JR総武中央線「西荻窪」駅徒歩6分 【築年月】昭和61年6月</p> <p>【専有面積】20.8㎡</p> <p>想定年額賃料756,000円利回り約9%</p>	<p>自社賃貸物件 事務所 トーシンコーボ椎名町</p> <p>西池袋 事務所 賃料85,000円</p> <p>【住 所】東京都豊島区西池袋4-35-11 【交通】有楽町線「西池袋」駅徒歩4分 JR線「東武東上線」池袋駅徒歩15分 【間取り】35㎡</p> <p>敷金1ヶ月/礼金0ヶ月</p>	<p>自社賃貸物件 鉄骨造6階建 302号</p> <p>竜戸 三富ビル マンション 賃料9万円</p> <p>【所在地】東京都江東区竜戸9-6-19 【交通】都営新堀線「東大島」駅徒歩7分 JR総武中央線「竜戸」駅徒歩12分 【築年月】平成3年3月 【間取り】1DK</p> <p>礼金0ヶ月/保証金0ヶ月</p>
<p>SRC・RC造8階建 三鷹ダイカンプラザ</p> <p>三鷹 売中古マンション 1K 価格760万円</p> <p>【所在地】三鷹市下連雀3丁目 【交通】JR中央線「三鷹」駅徒歩7分 【築年月】平成2年7月</p> <p>【土地面積】244.66㎡ 【専有面積】18.26㎡</p> <p>想定年額賃料660,000円 利回り約8.68%</p>	<p>鉄筋コンクリート鉄骨造4階建 ダイアバレス氷川台3階</p> <p>氷川台 売中古マンション 価格790万円</p> <p>【所在地】東京都練馬区氷川台4丁目 【交通】東武東上線「氷川台」駅徒歩5分 【築年月】1988年4月</p> <p>【土地面積】118.46㎡</p> <p>月額65,000円 5賃貸中</p>	<p>自社賃貸物件 鉄骨造2階建 201号</p> <p>雪谷 アパート 賃料98,000円</p> <p>【所在地】東京都大田区東雪谷1-12-2 【交通】東急池上線「石川台」駅徒歩6分 東急池上線「洗足池」駅徒歩7分 【使用面積】約4.5㎡</p> <p>敷金0ヶ月/礼金0ヶ月</p>	<p>自社賃貸物件 ヒルズ東千葉 アパート 木造2階建</p> <p>千葉 103号 賃料32,000円 保証金0ヶ月/礼金0ヶ月</p> <p>【所在地】千葉県中央区浦安2-6-13 【交通】JR総武本線「東千葉」駅徒歩11分 JR線「千葉」駅徒歩19分 【築年月】1K+ロフト 【備考】管理費月額2,000円 水道月額2,000円</p> <p>203号 賃料34,000円</p>

台湾で活躍する日本人テレビ司会者 - MATSU

ショウ・ルオがふなっしーと共演で台湾観光をPR



共演したふなっしーとショウ



観光局超級任務組長・Oh! Bear(喔熊)も特別出演

台湾で人気のイケメン歌手「ショウ・ルオ(羅志祥、以下:ショウ)」はこのほど、イメージキャラクターを務める台湾観光局の観光プロモーションイベント「Showとぶらりな散歩in Taipei」を開催した。会場に集まった1000人近くの観客に台湾の魅力を紹介しながら交流した。

同イベントはショウのファンミーティングのほか、中山大同生活街区(捷運中山駅一雙連駅間の区間)でスタンプラリー&観光ガイドイベントも行われた。ガイドを務めたショウは、参加者に中山大同区の文化的で特色のある古風な台北のロマンチックな物語などを紹介した。また、舞臺

館にて行われたファンミーティングでは、千葉県船橋市の非公認キャラクター「ふなっしー」と台湾観光局の超級任務組長であるOh! Bear(喔熊)が特別出演。Oh! Bearは台湾観光局の主題曲である「The Heart of Asia」に合わせて踊りを披露し、ふなっしーは公式テーマソングの「ふな ふな ふなっしー」を披露した。ショウとふなっしーは中国語で会話をしたり、ショウがふなっしーの動きを真似するなど、会場は終始黄色い歓声があがっていた。

なお、ふなっしーの訪台はこれが2回目、好きな食べ物は小籠包だという。ふなっしーは「また台湾に来たいなっしーな」、「来るたび



台湾でも元気な姿を魅せるふなっしー

大人の勉強法～ まずは「悪い習慣」を削る事から…

日台交流の加速化が進む中、台湾へ留学し中国語を学ぶ日本人も増えてきたと言う。一方、これから台湾に留学しようかな?と「検討中」の日本人も少なくなく、両国で開かれる大学留学説明会への参加者も後を断たない。中学・高校など学生時代に「もっと勉強しておけばよかった」という後悔は誰もつきものだが、「今(いま)やっつてはいけない」という決まりはない。「今でしょ」という言葉が昨年流行したが、その言葉は、受験生だけに向けられたものではなく、「社会人」でも感じ取るべき類の言葉である。

また、語学の勉強では、年齢を重ねるとともに「記憶力の低下」というハンデはあるものの、「大人になってから分からない概念」が出てくることもあり、むしろそれは社会人のメリットとして作用する部分もある。「弁護士は依頼人に、保険会社に対して法的手段を取ることを勧めた」という和文英訳がテキストにあるとして、中学生や高校生は、この和文そのものの意味を理解できない。社会の仕組みに馴染みだす無頓着だからだ。一方、社会人はなんとなくでも社会構造を理解するため、例文の意味そのものを理解しやすい立場にある。

とはいえ、社会人が「勉強をする」環境を

作るの、学校に通わざるを得ない「学生」と比べて容易ではない。それでも勉強する一つの方法としては「習慣化させる」方法がある。「時間がない」という人は、まず、発達の逆転で「悪いことを習慣化させない」という方法だ。「良いことを習慣化させよう」とするよりも、まずは「悪い習慣を生活の中から削る」ということに腐心してみたい。スマートフォン、インターネット、テレビ、ジャンクフード…必要の無いと思われる習慣を徹底的に削る。そうすれば、余剰「時間」が浮かび上がる。そこに今度は「やるべきこと」を流し込む。勉強習慣を徐々に流しこみ、習慣化させるための「型」を作ってしまうことだ。

あらゆる勉強には「集中力」が必要だ。また、勉強には、時に教材、テキスト代などの「費用」が必要となる。それも、まず「悪い習慣から発生してしまう金の無駄遣い」から落としていきたい。そして、余剰「資金」を勉強に充当していく。人生、他者から与えられたものよりも、自分で努力して掴み取ったものこそ何よりも深い感慨を得られるからだ。人間「やるべきこと」に目がむきかちだが、案外「やるべきでない」習慣が無意識のうちに身に付いてしまっていることが多い。悪習慣を取り除くだけでも、生活は純化していく。

『これぞ本場の台湾ライフ』(25)

作家 亜洲奈みづほ

「ひとときのエスケープ、台湾ビールを傍らに」



台湾ビールはふた口目に味わいがある。ようやく、つながらる携帯電話。最寄りの駅に呼びだされた私の片想いの台湾人は、どうやら風邪をひきこんで、微熱をおびているらしく、こんもりとジャケットに包まれて、いつになく心もとな。「ちゃんと風邪薬を飲んだ?」「ビールを飲めば、大丈夫。これが僕の薬なんだ。」と酒を求める姿に逆らえず、今宵も再び肩を並べて、台湾ビールのプルタブを、あげてしまう。

そろそろ月は満ちみちて、黄昏に溶けだした天空に、てらいもなく、その明かみに放つ。オープンテラスに白いパラソルが、藍の影のなかに落ち、かわりにオレンジの灯が、そこかしこに色づく。宵の青、朝焼けのパーマメント・ブルーにも似た、しかし始まりの暁の、あのいくつもの天使を集めたような透明度ではなく、1日をひとまず終えて、その日の喜怒哀楽をも含んだまま、沈みこんでゆく藍色のただめ。「カンバイ、カンバイ」を口癖に、ほんのひとときの幸福を守るために、台湾ビールに唇を寄せあう。やがては2人の想い出も、アルコールのなかに、まぎれてゆくのか、まぎれたほうが良いのか。

あえて倫理的な思考を停止させた、この恋は、良心の呵責(かしやく)をまぎらわせるために、しきりにスクーターをとばしては、ビールをおおる。老酒なら熱燗(あつかん)で、グラスには香港の乾燥梅を沈めるというが、そういえばいつも2人の隣には台湾ビールがあった。かつて右手の薬指のリングを知らされたカフェで。または河

風のバーベキュー・テラスにて。高級パブのライブとともに。肩を並べてコンビニの前でも。

台湾ビールは、淡い喉ごしの、やさしいビールだ。青地にストライプの缶の他に、茶色の中瓶、生ビールの緑の大瓶などがある。日本と異なり、あまり泡はたてないほうがいいらしい。グラスを斜めに傾けて、底に流しこむように注ぐ。氷を入れても可なところがおもしろい。

この白地に青いストライプの缶に、初めて出会ったのは、以前、日本で妹と台湾料理店にくだしたときのこと。まさか将来、このような形で再会するとは知らないまま、なぜか捨て去りがたく、当分、店長に頼みこんで空缶を持ち帰り、自宅の窓辺に飾っておいたことがある。留学以前の私の部屋に、唯一、存在する台湾の「しるし」として。

ところで彼氏いわく、日本のビールは最初のひと口が強烈であるのに対して、台湾ビールは淡いぶん、ふたたく目、三ち目に味わいがあるとか。「台湾ビール。麒麟・イチバン。ハイネケン。コロナ……」

ビール1本で各国を渡りあるくこともできる。あえてカノジョの母国のパドワイザーやミラズを避けてくれたのは、思いやりなのだろうか。

More! More! 台湾 (文: You Li Xiang)

台湾人の元気の秘密はお昼寝タイム?!

会社や学校のお昼休みの後、眠くて眠くて目が閉じそうになる…。こんな経験がきつと皆さんにもありますよね? そんな方は是非台湾に移り住みましょう!! なぜなら台湾にはお昼の昼、睡眠の時間をとる習慣「睡午覚(シュエ、ウ、ジャオ)」があるのです。いわゆるお昼寝タイムは台湾人にとっては当たり前の時間。幼稚園から高校までは、校則で決められていて嫌でも寝なければいけないのです。お昼寝をしないでこそ漫画を読んだりしているのが見つかる教室の外に立たされることもあるのだとか。その習慣は社会人になっても続いていて、1時頃のオフィスは電気が消えて皆机に伏せているという日本では考えられない光景が! もちろん企業によりませんが、以前台湾に単身赴任していた私の父の会社でもお昼寝タイムはあったようです。(父はお昼寝をせずに外で過ごしていたみたいですが) ちなみにお昼寝タイムは大体30分から1時間ほど。このお昼寝タイムが台湾人のパワーの源なのかもしれませんね! あ、でもそういえばスペインやイタリアなどラテン系の国でも、長い昼休みの間に家で仮眠を取り、再び職場に戻る「シエスタ」と呼ばれる昼寝文化がありましたよね。もしかしてお昼寝の習慣がないのって日本だけ? と思って日本のお昼寝事情も調べてみたところ、日本には最近「お昼寝カフェ」というお店ができたみたい! お店のベッドには

憧れの天蓋がついていて、寝具が選べたり、アロマが焚かれていたり、カフェスペースがあるとなんとwifiも無料。料金は10分160円とかで安い! って思ったけど、つつい爆睡しちゃったりなんかしたら大変なことになりそう…(笑) やっぱここは台湾人を見習って、思い切って会社でお昼寝してみよう! 元気いっばいの午後を過ごせるかも♪



犬もお昼寝in九份

Information エンタメ/イベント/日台交流

「TAIWANDERFUL」台湾の魅力発信!



「TAIWANDERFUL」(写真提供:SPACE SHOWER TV)

音楽を中心としたショーケースとともに、台湾のカルチャーやクリエイティブの魅力に日本に発信する祭典「TAIWANDERFUL」が8月15日、恵比寿リキッドルームにて開催される。会場ではサマーソニック2014に出演するCHTHONIC・宇宙人・APHASIA・LTKコミュニケーションのライブ公演や、バーを台湾の夜市に見立てたブースの設置、台湾のポップなカルチャーを体験できる企画なども予定されている。16:00からBARがオープンし、LIVE 19:00からスタート予定。チケット料金は前売が¥1,500、当日が¥2,000でそれぞれ¥500のドリンクチャージ料がプラスされる。なお、サマーソニック2014のチケット持っていれば、チケット提示で入場無料に。

「台湾巨匠傑作選」が新宿K's cinemaにて公開へ

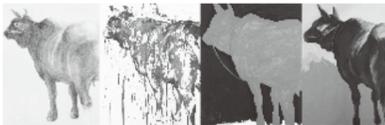


セデック・パレの真実より©ARS Film Production

過去・現在・そして未来へ続く台湾の名監督たちの軌跡をたどる「台湾巨匠傑作選〜ホウ・シャオシェン/エドワード・ヤン/アン・リー/ウェイ・ダーションの世界へ」が2014年8月23日〜9月15日、新宿K's cinemaにて公開される。新作ドキュメンタリー映画「セデック・パレの真実」ほか、「坊やの人情」「童年往事 時の流れ」「珈琲時光」「ヤンヤン 夏の思い出」「海角七号/君想う、国境の南」「セデック・パレ」など、全12本を一挙上映する。なお、8月23日の来場者先着100人にチャイナエアラインオリジナル開運風水メジャープレゼント企画や、上映期間中、キャンペーンカードにスタンプ5個を集めると、抽選で1人に東京-台湾の往復航空券がペアで当たる企画も催される。

お問い合わせ⇒新宿K's cinema:03-3352-2471

「いま 台湾-台湾美術院の作家たち」の展覧会が開催



謝里法「進化論四篇」2012年(写真提供:松濤美術館)

多彩に繰り広げられる台湾美術を紹介する展覧会「いま 台湾-台湾美術院の作家たち」が2014年8月9日(土)〜9月21日(日)の会期中に渋谷区立松濤美術館にて開催される。同展では台湾美術の振興と発展、国際交流を目的に2010年に設立された台湾美術院の作品を紹介する。また、特別出品として台湾の書画家・鄭善禧、日展などで活躍するジュディ・オング・倩玉の作品など50余点の作品を陳列。会期中は廖修平(台湾美術院院長・版画家)の講演会や、担当学芸員によるギャラリートーク、台湾映画「魔法阿媽(魔法使いのお婆さん)」・「恋恋風塵」の上映、中国楽器によるミュージアムコンサート、学芸員による「いま台湾」展の解説、文学座の俳優による朗読と演劇のワークショップ、学芸員と歩く松濤美術館内建築ツアーが行われる予定。また、今話題の台湾名菓パイナップルケーキの名店サニーヒルズ(微熱山丘)が数量限定で茶菓を提供する。

お問い合わせ⇒松濤美術館:03-3465-9421

東京スカイツリーにて台北101の魅力発信する写真展が開催



昨年10月の写真展記者発表会の様子(写真提供:台北101)

去年に引き続き、台北101との友好関係を継続する東京スカイツリーでは、「台北101 Best 10 years 写真展 Time For Taiwan」を8月1日〜8月14日の期間で開催する。同展では、台北101が実施する「国際写真コンクール」過去10年間の優秀作品を展示し、台北101の魅力に日本にアピールする。なお、台北101主催の同写真展は、台湾国外では初めての実施となる。

お問い合わせ⇒東京スカイツリーコールセンター:0570-55-0634

林雅行(映画監督)の連載「台湾を憶う日本人③」は都合により本号はお休みします。同連載は次号にて掲載します。

台湾の慈善団体「阿彌陀仏ケアセンター(中国語:阿彌陀佛關懷中心、以下:ACC)」は7月5日、チャリティイベント「アフリカの子どもたちからの贈り物」東京公演を東京池袋の豊島公会堂で開催した。主催は世界華人工商婦女会管協会及び本分会東京ACCだった。

ACCは親がエイズなどで亡くなり、孤児となったアフリカ・マラウィ共和国の子供たちへのスポンサー支援や学校設立、食糧配給、職業訓練などの活動を行う団体。今回のイベントは施設内で生活するアフリカの孤児たち13人が日本語の歌や中国語の歌、アフリカの民族ダンス、自分たちの今までの生活した演劇、そして毎日練習しているという功夫(カンフー)などを披露。なかでも功夫は素晴らしい、ACCに保護された当時は骨と皮の体であったのが嘘のような鍛え上げられた肉体で、キレのある動きや空を飛ぶような後方転回などを披露し会場を沸かせた。公演は約2時間に渡って繰り広げられた。

同公演は日頃の世界各国からの支援に対し、感謝の意を伝えるとともに、孤児院の運営への理解と援助の拡大を目的に企画された「Taiwan 2014 愛飛揚之旅」の一部として行われたもの。日本では大阪、京都でも公演



日本語の歌「ふるさと」や中国語の歌も披露した



キレのある功夫を披露するマラウィの子供たち



演技も披露

中国語を話すアフリカ・マラウィ孤児が東京で公演

したほか、台北駐日経済文化代表処への表敬訪問も行った。ACCの発起人である慧禮法師は「ACCの保護する子供たちは既に6000人を超えており、その1人1人は空の星のようにとても輝いている。ACCでは子供たちにマラウィの教育文化はもちろん、中華文化や中国語なども教えている。世界平和、世界平等の台湾文化を子供たちに伝えていきたい」と述べたほか、台湾政府や後援を行う各団体・個人に對

し感謝の言葉を述べた。公演終了後、ACCで生活する女の子、萬享(ワンシャン)さんは中国語で「私は将来開業医になりたいです。なぜならアフリカでは病気の時にちゃんと世話をしてくれる人があまりいないからです。将来、私がお医者さんになって病気の人の役に立ちたいです。日本は良い国ですね。日本人はとても礼儀正しいとおもいます」と笑顔で話していた。

公演で全国制覇を目指す台湾人バンド「STAYCOOL」が来日



STAYCOOL

日台同時のCDアルバムリリースや日本のラジオに出演するなど、日台双方から注目を集めている台湾の実力派インディーズバンド「STAYCOOL」(ステイクール)がこのほど来日し、以前日本で初ライブした思い出の場所である南青山のライブハウス「月見ル君想フ」で7月16日、ワンマンライブ「STAYCOOL LIVE 2014」を行った。会場には100人を超えるファンが集まり、STAYCOOLは独自のサウンドを発信した。STAYCOOLは2006年に台北で誕生。メンバーは大の日本好きで、これまでも3回程、日本でライブを行っており、今回で4回目の来日。その日本好きを裏付けるように、メンバーの目標はライブで日本全国の制覇だという。今回のライブは16日の東京のワンマンライブのほか、13日には神戸・六甲山の「ROKKO SUN MUSIC 2014」で14日には大阪の「QQ music Fest」に出演して活動した。

STAYCOOLボーカルのウィルは「ライブを重ねれば重ねるほど周りからパワーがもらえる。今日のライブではそのパワーが爆発したよ。今日はきつと眠れないと思う」と話していた。東京でのワンマンライブでは全17曲を披露。なかでも1番の盛り上がりを見せたのは7月9日にリリースした新曲「My Vintage Style」だ。観客は体を音楽に合わせて揺らしながらゆったりとした心地良いメロディーに聴き入った。10曲目の「Luminaire」ではウィルが観客にケータイのライトを付けるように指示。会場が幻想的なライトに包まれた。また、ウィルが日本人におすすめする1曲は「Bitter」だという。この曲はコーヒー抽出音などが盛り込まれており、オシャレなカフェを連想させる。忙しい毎日で疲れた心を癒してくれるような曲だ。

ライブ後の会場ではSTAYCOOLのグッズ販売やサイン会が行われ、メンバーたちは約30分にわたり日本のファンらと写真を撮ったりハグをしたりして交流を深めた。メンバーらに团扇(うちわ)のプレゼントをする観客もいた。ラジオでSTAYCOOLを知り、1人でライブに来たという30代の女性は「ラジオで彼らの英語の曲を聞いたとき、イギリスかどこかのバンドだと思った。まさか台湾人のバンドだとは思わなかった。私は台湾留学経験があるので、なんとなく気になった曲が台湾のバンドという事実を運命を感じ、ライブに来てみた。今日、実際に聞いてさらに好きになり、STAYCOOLのステッカーとCDも買った」と話していた。

STAYCOOLのメンバーはボーカル・アコースティックギター・作詞のウィルのほか、作曲・キーボード・ドラム・ジャンベのスタンリー、エレキギター・ベースのミック、チェル、ヴィオラのトレイシー、ヴァイオリンのポンポンの6人。皆、社会人として自分の仕事をする傍らバンドを楽しんでいる。なかには子供がいるメンバーもいる。実際に、今回の東京ワンマンライブはヴァイオリンのポンポンが仕事の都合で大阪まで参加した後に帰国し、サポートドラマーとしてAJが参加した。「自分の人生のパーセンテージは、音楽が30%、仕事が30%、家族が30%、残りの10%は睡眠だ(ウィル)。「自宅に音楽を作る為の部屋もあるし、音楽は生活の一部だよ(スタンリー)。「私は大学院に通っているけど、そこでも音楽を専攻しているの。音楽は私の全て。」(トレイシー)。STAYCOOLメンバーからは、音楽だけでなく、自分の人生そのものを楽しんでいる様子が感じ取れた。



ワンマンライブの様子(写真提供:シャララカンパニー)

テレサ・チーとコウ・ガが訪日で出演映画の舞台あいさつ



舞台挨拶にて

左から萩生田宏治監督、郭智博、黒川芽以、テレサ・チー、コウ・ガ

日本人が選ぶゴールデンウィークの旅行先で堂々の1位を獲得したことが記憶に新しい台湾。そんな台湾の旅行の気分を楽しまつ日頃の疲れを癒し、背中をそっと押ししてくれるような日台合作映画「南風(なんふう)」が7月12日よりシネマート新宿など全国で順次公開となった。公開初日の新宿シネマートでは、キャストの黒川芽以、テレサ・チー、郭智博、コウ・ガと萩生田宏治監督による舞台挨拶付き上演会が行われ、台湾好きの観客や多くの報道陣らが駆け付けた。

舞台挨拶ではキャストと監督によるフリートークが行われ、撮影中のコミュニケーションの取り方や苦労話、「南風」の魅力などについて話していた。なかでも黒川芽以が「テレサちゃんとコウ・ガさんとは、言葉は通じなかったが、お笑い芸人のFUJIWARA・原西さんのギャグを使ってコミュニケーションをとっていた。原西さんのギャグはジェスチャーメインなので分かり易いと思いいこのギャグを選んだ」という発言に会場は笑

いに包まれた。萩生田監督は「ちょうど去年の今日は、台湾での撮影がクランクアップした日。1年後の同じ日に上映を開始出来たことを嬉しく思っている。色々と楽しいことも多い昨今ではあるが、内側に籠(こも)らず一歩外にできるきっかけの映画になってほしい」と語った。なお、フリートーク終盤で監督とキャストらは「10月にみんなでサイクリング台湾1周をしよう」と話しており、劇中のみならずプライベートでの仲の良さも垣間見せた。

テレサ・チーとコウ・ガが台湾観光地の魅力を伝授

また、舞台挨拶に合わせる形で来日した、台湾人キャストのテレサ・チーとコウ・ガは舞台挨拶前のインタビューで映画に登場する観光地の魅力を語った。日本の名古屋マラソンに出場経験があるというテレサのオススメ観光地は台湾・台中にある日月潭。「南風」で



テレサ・チーとコウ・ガ

最終目的地になっている日月潭は台湾最大の湖であり、湖の周りを1周出来るサイクリングロードがある。テレサは日月潭のサイクリングロードと最後のシーンに登場する愛媛県の「しまなみ海道が姉妹ロードとなっていることにも注目し、とても綺麗で気に入りの場所であると話していた。一方、日本の観光地なら築地が1番と話すコウ・ガは、台湾のオススメ観光地として地形が独特で、山と海が一望でき、自然を思う存分に感じることもできる九份をセレクト。コウ・ガの1番のオススメは幻想的な雰囲気を楽しめる九份の夜景、と語った。以前に他の映画で共演していた両者はとても仲が良い様子で、インタビュー中も冗談が飛び交っていた。

「南風」は、東京で働く雑誌編集者の藍子(黒川芽以)が、台北から日月潭までの道のりを、モデル志望の台湾人少女・トントン(テレサ・チー)や、台湾人の青年ユウ(コウ・ガ)と出会いながら自転車で行く内容のサイクリング・ロードムービー。台湾の有名観光地である「九份」や「淡水」、「日月潭」など、500kmに渡る台湾ロケを敢行して作られている。なお日本では、初めて海峽を横断するサイクリングロードとして有名な愛媛県しまなみ海道も登場する。



映画「南風」より

© 2014 Dreamkid... 好看看国際影藝

よしもとが海外初の「よしもと47ご当地市場」の金門WLP店をオープン



「よしもと47ご当地市場 金門WLP店」がオープン(写真提供:よしもとクリエイティブ・エージェンシー)

タレントマネジメントを主力にエンターテイメントなど幅広く企画・制作・PR・流通までを国内外に網羅・展開する吉本興業(以下:よしもと)は7月5日、中国大陸付近に位置する台湾・金門島のショッピングセンター「WIND LION PLAZA」西館2階に「よしもと

と47ご当地市場金門WLP店(中国語:吉本47特選市場金門WLP店)として台湾本島含めアジア諸国にも展開する予定。台湾進出を機にさらにアジア地域への進出のチャンスがうかがう、としている。金門WLP店の目玉商品は、唐辛子を少量入れて活火山である桜島の噴火を模倣しマグマを連想させる「鹿児島県の桜島マグマソーダ」(桜島辣椒汽水)や、たこ焼きをモチーフにした大阪府のたこ焼きゴルフボール(章魚焼高爾夫球6個入)などがある。同社物産担当の三上公一さんは「金門島にはあまり日本のものがなかったため、現地の台湾人から好評を得ている」と反応も上々であるという。オープン当日は記念式典も開催され、よしもとクリエイティブ・エージェンシー常務取締役・戸田義人氏、物産展のカリスマバイヤーとして知られるオフィス内田代表取締役・内田勝規氏らが参加し、金門WLP店オープン

を祝った。また、台湾で活動中のよしもと所属タレント・佐藤麻衣さんがこの日金門WLP店の1日店長を務め、日本の特産品などをアピールした。「WIND LION PLAZA」は、台湾土地開発股份有限公司が台湾・中国大陸両岸の交流を目的に、金門県政府より認可を受け始動したプロジェクト「兩岸自由貿易・取引センター」の計画の一環。台湾・日本・韓国をテーマにした施設やグルメ・ミュージック施設、インターナショナルブランド店舗展開を目指すもの。また、ホテル・展示センター・オフィスなどの施設は2017年をめどに竣工させ、総敷地面積約24万㎡、事業費100億台湾ドルを超える大規模な商業開発となる予定。さらに

施設拠点が金門尚義空港から約200mという好立地に位置する利便性や、台湾政府の「離島建設条例」による免税特例も生かし、中華人民共和国福建省廈門市を中心とした約5000万人の海峡西岸経済圏マーケットの取り込みを見込んでいる。



オープン当日の様子(写真提供:よしもとクリエイティブ・エージェンシー)